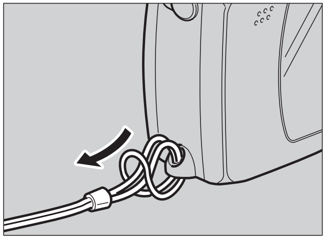
第1章

準備する

ハンドストラップの取り付け

ハンドストラップをカメラに取り付けてご使用ください。

1 ストラップの先端をカメラのストラップ取り付け部に通す



重 要

・カメラ本体を振り回すような持ち方はしないでください。

電源について

ここでは、バッテリーのセットや充電方法、家庭用コンセントを使用して電源をとる方法について説明しています。

バッテリーをセットする

バッテリー（リチャージャブルバッテリーDB-40）をセットしてカメラを操作します。

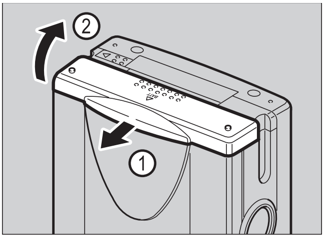
重 要

・初めてお使いになるときは、必ず充電を行ってください（出荷時は充電されていません）。

▶▶▶ P.22「バッテリーを充電する」

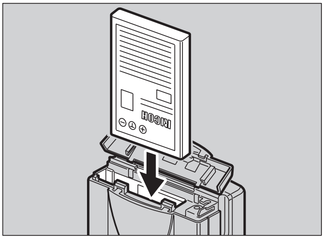
1 カメラの電源が切れていることを確認し、バッテリーカバーを押しながらスライドして開く

▶▶▶ ・P.32「電源をオン / オフする」



2 バッテリーをセットし、バッテリーカバーを閉じる

バッテリーカバーはしっかりと閉じてください。



重 要

・バッテリーとの接触面や電気的接続片に金属針のようなもので触れないようにしてください。静電気破壊をおこすことがあります。

●撮影・再生の目安

次の測定条件において、撮影時と再生時の使用可能時間の目安は下表のとおりです。

［測定条件］

撮影時： 電源ON状態で記録モード連続撮影（途中の電源OFFなし、30秒間隔で撮影 / フラッシュ発光50%、測定温度：20 ℃）

再生時： 電源ON状態で再生モードにて連続放置、測定温度：20 ℃

バッテリー	撮影時間の目安	再生時間の目安
リチャージャブルバッテリーDB-40	約50分	約80分

（フル充電）

コラム

撮影再生時間をのばすための豆知識

以下のような点に注意して操作してください。

・使用環境温度により撮影再生時間が減る傾向にあります。低温時は、バッテリーを手で温めるなどしてご使用になると、撮影枚数が多くなることがあります。(カイロなどを使ってバッテリーを温めないでください。)

・フラッシュ、ズーム操作や液晶モニターを多用するとバッテリーが早く消耗しますので、必要以上の操作はお避けください。

■使用上のご注意

・予備のバッテリーは、専用のバッテリーをお買い求めください。▶▶▶ P.111「別売り品について」

・ご使用になるバッテリーの端子部分と本体との接触部分を、乾いた布などできれいにふいてご使用ください。

・連続して長時間ご使用になると、バッテリーが熱くなることがあります。しばらくしてから取り出してください。

・長時間お使いにならないときは、カメラ本体からバッテリーを取り出し、涼しいところで保管してください。再びお使いになるときは、フル充電してからご使用ください。

補足

・電源がお近くにあり長時間ご利用の場合は、AC アダプターをご使用ください。▶▶▶ P.24「AC アダプターを接続する」

・バッテリーだけでご使用になるときは、予備のものを用意してください。

・液晶モニターに電池マーク（ ）が表示されたときは、バッテリーの消耗を表しています。バッテリーを充電してください。
▶▶▶ P.22「バッテリーを充電する」

バッテリーを充電する

初めてお使いになるときや、バッテリーを充電するときは、次の方法でフル充電してください。

1 カメラにバッテリーをセットする

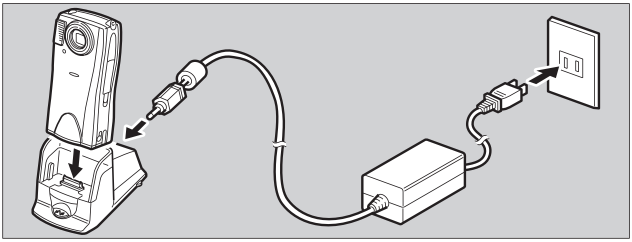
▶▶▶・P.21「バッテリーをセットする」

2 AC アダプターの接続ケーブルを、リコーベースに接続する

3 コンセントに電源プラグを差し込む

4 カメラをリコーベースにセットする

リコーベースのLEDが点灯し、充電が開始されます。充電中は、カメラの充電ランプが点灯し、充電が完了すると消灯します。常温で約3時間程度で充電できます。



＊リコーベースからカメラを取り外した場合、カメラのDIGITAL端子カバーが開いた状態になっています。カバーを閉じてからご使用ください。

■使用上のご注意

- 当社専用のリチャージャブルバッテリー（DB-40）以外を使用しないでください。
- 充電には、専用のリコーベースをご使用ください。
- リチャージャブルバッテリー（DB-40）以外のものを、リコーベースで充電しないでください。
- 充電は、周囲の温度が10～40度の範囲で通気性のよい場所で行ってください。
- バッテリーの寿命がくると、正しい充電を行っても使用できる時間が短くなります。新しいバッテリーと交換してください。
- 充電が終わったあとにバッテリーが温かくなりますが、異常ではありません。
- 長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのままにしておくと火災の原因になることがあります。

●リサイクルについて



不要になった充電式電池は、貴重な資源を守るために破棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

補足

- セットするときは、カメラ底部をリコーベースの端子にしっかり差し込むようにしてください。
- 充電ランプが点灯しないときは、接続を確認してください。
- バッテリーの充電には、バッテリーチャージャーをご利用いただけます。

▶▶▶P.111「別売り品について」

ACアダプターを接続する

撮影・再生で長時間ご使用になるときやパソコンと接続するときは、AC アダプターを接続して家庭用コンセントでお使いください。

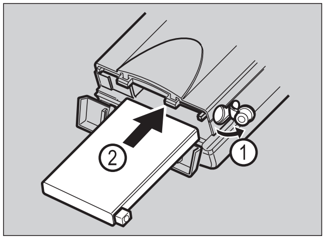
ACアダプターについて

ACアダプターをお使いになる前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

1 カメラの電源が切れていることを確認し、バッテリーカバーを押しながらスライドして開く

・P.32「電源をオン / オフする」

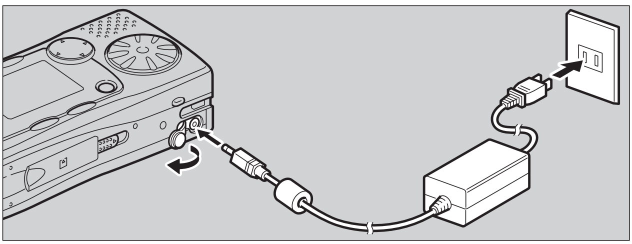
2 電源（DC 入力）端子カバーを開き、AC アダプターコンバーターをセットする



3 バッテリーカバーを閉じる

4 AC アダプターの接続ケーブルを、AC アダプターコンバーターの電源（DC 入力）端子に接続する

5 コンセントに電源プラグを差し込む



重 要

- 電源プラグおよび接続ケーブルは、しっかり差し込んでください。記録中にプラグやケーブルが外れると、データが破壊されることがあります。
- カメラを操作中（記録・再生・削除など）に電源を切ったり、AC アダプターを取り外したりすると、データが破壊されることがあります。
- カメラを長時間ご使用にならない場合は、AC アダプターをカメラや電源コンセントからを抜いてください。

メモリカードについて

補足
・SD メモリーカードは、最大 64MB まで動作確認済みです。
・リコー純正のSDカードについては、動作を評価しています。お買い求めの際に、ご利用ください。
P.111「別売り品について」

このカメラでは、撮影した画像（ファイル）を SD メモリーカードに記録します。

■使用上のご注意

・電源を入れた状態で、カードを抜き差ししないでください。
・カードを曲げたり、強い力やショックを加えたり、落としたりしないでください。
・静電気や電気的ノイズの発生しやすい環境でのご使用・保管はさけてください。
・高温多湿の場所、ホコリの多い場所、または腐食性のある環境下でのご使用、保管はさけてください。
・カードカバー内にごみや異物を入れないようにしてください。
・危険なので、カードを火気に近づけたり、火の中に投げ込んだりしないでください。
・カードには寿命があります。長期間ご使用になると、新しく記録ができなくなることがあります。

■データについて

・お客様または第三者がカードの使いかたを誤ったり、カードが静電気や電気的ノイズの影響を受けたり、故障や修理のときに記録したデータが消滅することがあります。記録したデータの消滅による損害について、当社は一切責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
・カードへ記録中にバッテリーを取り外したり、電源を切ったりしないでください。カード内のデータが破壊されることがあります。
・大切なデータは、他のメディア（CD-R/RW、ハードディスクなど）にコピーしておくことをお勧めします。

メモリーカードについて

メモリーカードは、SD メモリーカードを使用することをお勧めします。その他、MMC（マルチメディアカード）をご利用いただけますが、下記の点にご注意ください。
・動画は記録できません。
・カメラの処理速度が遅くなります。
＊ MMC については、上記の制限があります。また、カードメーカーによって他の機能についても制約がある場合がありますので、動作保証はしておりません。

コラム

大切なデータを保護するために

・誤操作によるデータの記録や消去を防ぐには、書き込み禁止スイッチを「LOCK」にします。新たにデータを記録や消去するときは解除してください。



・金属端子部を汚さないように、ご注意ください。
・カード本体に損傷を与えると、データが破壊されることがあります。ご注意ください。

SD メモリーカードをセットする

カメラの電源をオフにして SD メモリーカードをセットします。

重要

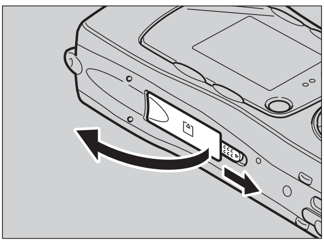
・カードを抜き差しするときは、必ず電源を切ってください。カード内のデータが破壊されたり、カメラ本体の誤動作を起こす場合があります。
・SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」されていると、記録、消去、フォーマットできません。ロックを解除してください。
P.27「大切なデータを保護するために」
・新しいカードや、他の機器（パソコンなど）で使用していたカードをお使いになるときは、カメラでフォーマット（初期化）してください。
P.28「SD メモリーカードをフォーマットする」

■セットする

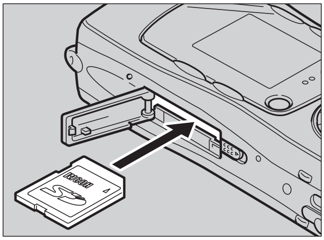
1 カメラの電源が切れていることを確認する

・P.32「電源をオン / オフする」

2 カードカバースイッチを矢印の方向にスライドしてカードカバーを開く



3 カードのラベル面を手前にしてカードをセットする



重 要

・カードは、必ずカチッと音がするまで押し込んでセットしてください。

4 カードカバーを閉じる

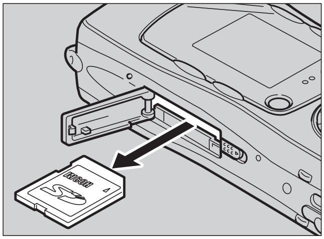
■取り出す

1 カメラの電源が切れていることを確認する

・P.32「電源をオン / オフする」

2 カードカバースイッチをスライドしてカードカバーを開き、カードを押してから取り出す

カードを押すと、カードの先が出てきます。まっすぐ引き出すようにして取り出してください。



SD メモリーカードをフォーマットする

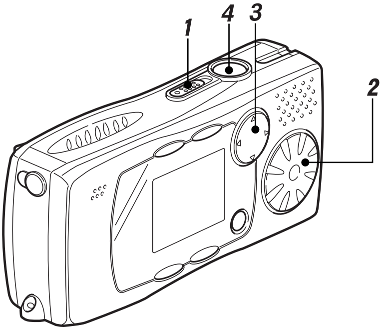
SD メモリーカードをフォーマットします。

新しい SD メモリーカードをお使いになるときや、他の機器（パソコンなど）で使用していた SD メモリーカードをお使いになるときは、必ず、このカメラでフォーマットしてください。

重 要

・フォーマットすると、記憶されているすべてのファイルが削除されます（プロテクトファイルも含む）。
・他の機器でフォーマットした SD メモリーカードは、使用できないことがあります。

■操作マップ



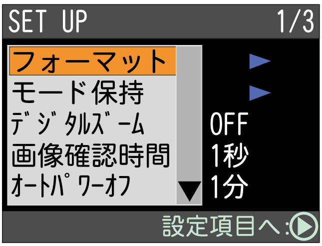
モードダイヤル
SETUP

1 電源スイッチを POWER 側にスライドして、電源をオンにする

・P.32「電源をオン / オフする」

2 モードダイヤルを［ SETUP ］に合わせる

3 ▲・▼ボタンで［フォーマット］を選び、▶ボタンを押す



4 シャッターボタンを押す

「フォーマット中です •••」とメッセージが表示され、フォーマットが終了すると SET UP メニューに戻ります。

